

令和4年度事業報告

1. 酒害者支援活動

大阪府におけるアルコール依存者の自立更生に寄与することを目的とし、次の事業を行った。

イ. 例会

- ・各地域断酒会、断酒連合会において例会を開催した。
年間開催数4,092回、参加者数延べ43,004名
- ・各地域断酒会、断酒連合会において朝、昼の時間帯に例会を開催し、その拡充に努めた。
- ・女性アルコール依存者に対象を限定したアメシスト例会を開催した。
- ・行政、保健、医療、福祉等の機関及びホームページ等宣伝物を通じ例会の周知に努めた。

ロ. 電話・ファックス相談

- ・事務所、地域断酒会及び酒害相談従事者宅において府民のアルコール依存問題の解消を図るため、アルコール問題に悩む者を対象に、助言及び適切な機関の紹介を目的とする電話・ファックス相談を実施した。
- ・令和4年度大阪府自殺対策強化事業として、令和4年8月1日から令和5年3月31日まで事務所において専用電話で、アルコール問題を抱える者を対象としたこころの悩み相談を行った。
- ・令和4年度大阪府依存症早期介入・回復継続支援事業として、令和4年12月11日と令和5年2月4日、2月5日の計3回のオンライン依存症啓発セミナーを開催した。会員の現地参加と、内外の視聴者を募り ZOOM のウェビナーで幅広くセミナーを視聴してもらった。
- ・行政、保健、医療、福祉等の機関及びホームページ等宣伝物を通じ例会の周知に努めた。また、コロナ禍による休会、及び再開の情報についても逐次公開し周知に努めた。

ハ. 酒害相談講習会

- ・第50回酒害相談講習会を令和4年7月5日～8月2日と8月30日～10月4日の毎週火曜日に計10回の講師による講義を大阪市断酒連合会本部より YouTube でライブ配信した。
視聴累計1,924回

ニ. 勉強会

- ・第34回地域断酒会一日勉強会を令和5年3月21日開催した（大阪市西区、大阪市立西区民センター）。出席者167名。

ホ. 全断連セミナー

- ・公益社団法人全日本断酒連盟主催の令和5年1月28日、29日全断連セミナーへ会員2名を派遣した（愛知県知多郡美浜町、愛知県立美浜少年自然の家）。

ヘ. 断酒学校

- ・公益社団法人全日本断酒連盟主催の第24回近畿ブロック断酒学校を令和4年11月18日、19日、20日に開催を予定していたが、中止となった。代替行事として令和4年11月19日、近畿ブロック「体験談を語る集い」一日研修会を開催した。
参加者数216名（大阪市西成区西成区民センター）

ト. ソフトボール大会

- ・親睦ソフトボール大会を開催し、会員・家族の親睦を深めると共に一般府民へ酒害啓発活動を行った。
令和4年5月3日（八尾市、大阪府久宝寺緑地公園）開催。参加8チーム、
参加者150名。
令和4年11月27日（高石市、鴨公園運動広場）開催。参加8チーム、

参加者150名。

2. 酒害啓発活動

イ. 広報紙

- ・共同募金（NHK歳末たすけあい）支援事業として、内容を刷新して機関誌『なにわ81号』を4,000部発行し行政、医療機関等及び地域断酒会を通じ広く配布した。
- ・公益社団法人全日本断酒連盟隔月発行の専門紙『かがり火』、冊子『躍進する全断連2023』及びパンフレット類を行政、医療機関等及び地域断酒会を通じ広く配布した。

ロ. 飲酒運転根絶キャンペーン

- ・府民のアルコール依存問題の解消を図るため、令和4年11月13日なんば高島屋前で街頭スピーチをし、ポケット・ティッシュとビラを配布した。大阪府警各警察署、運転免許試験場及び自動車教習所に来場者への配布を依頼して、飲酒運転根絶を呼びかけ、飲酒運転に潜むアルコール依存問題の啓発を実施した。
- ・連合会及び地域断酒会はそれぞれの地域において行政機関及び関連機関へ配布し前項の活動を行った。

ハ. 市民フォーラム・パネル展

- ・府民のアルコール依存問題の解消を図るため、酒害啓発活動の一環として、啓発イベント「断酒を考える会」を令和4年12月11日（吹田市、市立勤労者会館、参加者60名）、吹田市と共催で実施すると共に、酒害相談にも応じた。
- ・アルコール関連問題啓発週間における地域行政主催のパネル展へ啓発パネル、関連資料を提供した。

ニ. 懇談会

- ・毎年開催してきた行政・医療及び関係機関スタッフとの懇談会について新型コロナウイルス感染防止のため中止した。

ホ. 研修

- ・地域断酒会及び家族会により研修会等を開催し、一般府民への酒害啓発に努めた。

ヘ. 教育宣伝

- ・アルコール専門医療機関、一般医療機関、行政機関及びアルコール問題関連機関を訪問し、連携が密になるよう努めた。
- ・協力病院を訪問し、断酒会活動への協力を理解を得た。
- ・アルコール専門医療機関の院内例会、研修会及び保健福祉センター、保健プラザの酒害教室等に参加し、アルコール問題の啓発を行った。
- ・昨年度に引き続き、毎月1回～2回、オンライン院内例会を開催し、断酒例会をアピールした。

ト. 大会

- ・大阪府断酒会創立56周年記念大会を令和4年9月4日に開催した。（大阪市立西成区民センター）参加者299人
- ・公益社団法人全日本断酒連盟近畿ブロック主催第49回近畿ブロック（滋賀）大会に参加した。
- ・公益社団法人全日本断酒連盟が令和4年10月16日に主催した第59回全国（奈良）大会に参加した（天理市天理大学）。参加者1601名（大阪府断酒会236名）

チ. 表彰

- ・古田忠氏（堺市美原断酒会）が令和4年10月14日付で令和4年度精神保健福祉事業功労者厚生労働大臣表彰を受けた。山本秀起氏（寝屋川市断酒会）が令和4年11月2日付で令和4年度大阪府精神保健福祉功労者知事表彰を受けた。

リ. 会議

- ・社員総会を令和4年5月26日（大阪市阿倍野区、阿倍野区民センター）にて開催し各議案を議決

した。

- ・理事会を毎月1回第4水曜日に事務所で開催した。
- ・運営諮問委員会については、新型コロナウイルス感染防止のため開催を中止した。
- ・業務会議及び事務局会議を適時事務所において開催した。
- ・顧問会議を令和4年7月23日に事務所においてオンライン開催した。
- ・参与会議の開催を中止した。
- ・各専門部、専門委員会、アメシスト、家族会会議等を事務所において適時開催した。
- ・公益社団法人全日本断酒連盟近畿ブロック代表者会議に令和4年4月10日（滋賀）、7月10日（三重）、10月9日（和歌山）、令和5年1月8日（兵庫）に参加した。
- ・公益社団法人全日本断酒連盟第12回定時社員総会（令和4年6月18日）に出席した（東京都千代田区秋葉原富士ソフトアキバプラザ）。
- ・令和4年度大阪府依存症関連機関連携会議（令和4年6月15日、令和5年3月15日）、アルコール健康障がい対策部会（令和4年9月28日、令和4年12月7日）に出席する等大阪府のアルコール健康障害対策推進計画関連施策の実施に参加した。